■（仮称）まちだ未来づくりビジョン２０４０
「（仮称）まちづくり基本目標 体系案」

資料8－2

ライフステージ（概ねの年齢）	胎児期・幼年期（0歳～5歳）	少年期（6歳～18歳）	青壮年期（19歳～44歳）	中年期（45歳～64歳）	高年期（65歳～）
関連するライフステージ（政策1 政策2 政策3 政策4 政策5）	1 赤ちゃんに選ばれるまち	2 未来を生き抜く力をみんなで育てる	3 好きな場所・時間を持てる 4 いくつになっても自分の楽しみが見つかる		5 誰かのために自分の力を活かせる

【政策】

1 赤ちゃんに選ばれるまちになる
- 合計特殊出生率
- 年少人口転入超過数
- 男性育児休業取得率

対応する未来づくりプランの基本政策：安心して、楽しく子育てができるまちをつくる

【施策】（未来づくりプランの政策を仮置きしています）
- 安心して子どもを産み育てられる環境をつくる
- 楽しく子育てができる環境をつくる

【子育て】

2 未来を生きる力をみんなで育てるまちになる
- 学力・学習状況調査の市平均値
- 適正規模学校数

対応する未来づくりプランの基本政策：子どもが生きる力をはぐくむまちをつくる

【施策】
- 児童・生徒の多様な能力をはぐくむ環境をつくる
- 良好な教育環境をつくる
- 青少年の健やかな成長を支える環境をつくる

【子育て・教育】

3 好きな場所・好きな時間を持てるまちになる
- 小売り卸年間販売額
- 1事業所あたりの付加価値額
- 中心市街地通行量

対応する未来づくりプランの基本政策：経済活動が盛んなまちをつくる

【施策】
- 活気ある商業空間をつくる
- ものづくり産業を活性化する
- 農を支える環境をつくる
- 事業者が活発に活動できる環境をつくる

【経済】

4 いくつになっても自分の楽しみが見つかるまちになる
- 学ぶ活動をしている市民の割合
- スポーツをする機会のある割合

対応する未来づくりプランの基本政策：生涯にわたって学び、成長できるまちをつくる／文化芸術活動やスポーツが盛んなまちをつくる

【施策】
- 生涯にわたって学べる環境をつくる
- まちの魅力を発信する
- 誰もがスポーツに親しめる環境をつくる

【スポーツ・学習・プロモーション】

5 誰かのために自分の力を活かせるまちになる
- 高齢者の収入を伴う就労割合
- 健康寿命

対応する未来づくりプランの基本政策：地域で充実した生活を送れるまちをつくる

【施策】
- 高齢者がいきいきと生活できる環境をつくる
- 高齢者が住み慣れた地域で生活できる環境をつくる
- 市民の健康を増進する

【介護・高齢者・健康増進】

全世代に向けて

6 つながりを力にするまちになる
- 地域活動をした市民の割合

対応する未来づくりプランの基本政策：みんなが支え合うまちをつくる／魅力にあふれ、何度でも訪れたくなるまちをつくる／環境に配慮したまちをつくる

【施策】【福祉・観光・環境】
- 市民の生活を支える
- みんなが福祉に携わる環境をつくる
- 地域のつながりを高める
- まちの魅力を高める
- 良好な生活環境をつくる
- 循環型社会をつくる
- 地球温暖化対策を進める

7 ありのまま自分を表現できるまちになる
- 一般就労した障がい者数
- 差別がないと感じる市民の割合

対応する未来づくりプランの基本政策：みんなが支え合うまちをつくる（再掲）／地域で充実した生活を送れるまちをつくる（再掲）／文化芸術活動やスポーツが盛んなまちをつくる（再掲）

【施策】【多様性・文化】
- 障がい者がその人らしく生活できる環境をつくる
- 互いを尊重する社会をつくる
- 誰もが文化芸術に親しめる環境をつくる

8 思わず出歩きたくなるまちになる
- マイカー利用割合
- 高齢者免許返納割合

対応する未来づくりプランの基本政策：誰もが暮らしやすいまちをつくる／良好な住環境のまちをつくる／みどり豊かなまちをつくる

【施策】【交通・住宅・緑】
- 円滑に移動できる道路網をつくる
- 快適な道路環境をつくる
- 利便性の高い交通環境をつくる
- 多様な移動手段を確保する
- 多様な住まいを確保する
- 歩いて暮らせる環境をつくる
- 地域の計画的なまちづくりを進める
- 身近なみどりを増やす
- まとまりのあるみどりを保全する

9 とにかく強いまちになる
- 治安がいいと感じる市民の割合
- 災害に備えている市民の割合

対応する未来づくりプランの基本政策：安全に生活できるまちをつくる／健康に生活できるまちをつくる

【施策】【防災・安全・保険医療】
- 災害に強いまちづくりを進める
- 市民生活の安全を守る
- 市民の健康を守る
- 医療環境の充実を図る